

## 高波発生メカニズム共有に関するWGの設立について

## 1. WGの目的

高波に関するそれぞれの技術情報を持ち寄り共有するとともに、専門的見地からの意見交換を行うため、関係部局が連携して「高波発生メカニズム共有に関するワーキンググループ」を設置する。

## 2. WGの構成

座長 佐藤 慎司 (東京大学大学院工学系研究科教授)  
高野 洋雄 (気象庁地球環境・海洋部海洋気象情報室調査官 (気象研究所併任))  
中山 哲巖 (独立行政法人水産総合研究センター水産工学研究所  
水理研究室長)  
平石 哲也 (独立行政法人港湾空港技術研究所海洋・水工部波浪研究室  
長)  
福濱 方哉 (国土技術政策総合研究所河川研究部海岸研究室長)  
水産庁 整備課  
水産庁 防災漁村課  
河川局 海岸室  
港湾局 海岸・防災課  
港湾局 技術監理室  
気象庁 企画課  
北陸地方整備局 河川部  
北陸地方整備局 港湾空港部

※敬称略、順不同

(オブザーバー) 国土地理院  
海上保安庁  
富山県  
新潟県等

# 低気圧による高波に係る関係省庁等の連携について

(水産庁)

平成20年2月の日  
本海高波浪に関する  
技術検討委員会

(学識者、新潟県、富山県、水産庁)

(港湾局)

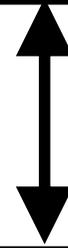
富山湾における「うね  
り性波浪」対策検討  
技術委員会

(学識者、富山県、国土交通省)

(河川局)

高波災害対策検討  
委員会

(学識者、富山県、関係市町)



高波発生メカニズム共有に関するWG

(学識者、水産庁、国土交通省、気象庁、オブザーバー(国土地理院、海上保安庁、富山県、新潟県等))